



令和4年度

農	山	漁	村	活	性	化
事	例	集	ディスカバー 農山漁村の家			



令和5年2月
九州農政局農村振興部農村計画課

はじめに

「ディスカバー農山漁村（むら）の宝」は、「強い農林水産業」、「美しく活力ある農山漁村」の実現のため、農山漁村の有するポテンシャルを引き出すことにより地域の活性化や所得向上に取り組んでいる優良な事例を選定し、全国への発信を通じて他地域への横展開を図るものです。

第9回目の募集となる令和4年度につきましては、全国で561団体（うち九州から38団体）、55個人（うち九州から4個人）の応募があり、有識者による選定の結果、全国で33団体（うち九州から3団体）及び4個人（うち九州から1個人）が「ディスカバー農山漁村（むら）の宝」として選定されました。

また、九州農政局管内には数多くの優良な取組があることから、九州からご応募いただきました団体及び個人の中から、「九州農政局「ディスカバー農山漁村（むら）の宝」」として、3団体を選定いたしました。

上記の選定された団体を含め、ご応募いただいた団体・個人の皆様の活動は、
①美しく伝統ある農山漁村を次世代へ継承する取組
②幅広い分野・地域との連携による農林水産業・農山漁村を再生する取組
③国内外の新たな需要に即した農林水産業を実現する取組
が展開されており、農山漁村の活性化に向け、他の地域の取組の参考となるものです。

このため、九州からご応募いただきました38団体及び4個人の取組につきまして、このほど「農山漁村活性化事例集（R4）」としてとりまとめ、公表することといたしました。

九州の各地域において、この事例集を参考にして頂き、地域活性化、所得向上への取組が広まり、加速化していくことを期待いたします。

※巻末にこれまでの「ディスカバー農山漁村（むら）の宝」選定地区の一覧を掲載していますので、ご参照ください。

九州農政局 農山漁村活性化事例集(R4) 目次

県	No.	市町村	団体名	キャッチフレーズ
福岡県	1	北九州市	箸休め ゆず香	ユズのおつまみ・コンフィ、箸休めゆず香
	2	福岡市	のこ One Step ファーム	能古島を完熟甘夏で輝く島に！能古島再生PJ
	3	糸島市	糸島コミュニティ事業研究会	竹林の価値アップ・美味しく食べて竹林整備
	4	糟屋郡篠栗町	エフコープ生活協同組合	ともに生き、ともにつくる、くらしと地域
	5	朝倉郡筑前町	(株)筑前町ファーマーズマーケットみなみの里 ②	ピンチをチャンスに！Keep trying
	6	三潁郡大木町	有限会社小林きのこ産業	守ろう×大莞(おいしい)の宝×子供たちにつなげ
佐賀県	7	多久市	多久未来プロジェクト ③	自発の力で地域を盛り上げる！
	8	小城市	小城農泊推進協議会	佐賀県小城市で持続可能な里山創りに挑戦！
	9	三養基郡みやき町	プリン県さが実行委員会	佐賀をプリン県に！
	10	杵島郡江北町	Bellybutton(ベリーボタン)	『こうほくふうど』を発信する若手農家
	11	杵島郡白石町	佐賀県立佐賀農業高等学校 オニオンズ	農家に希(のぞみ)を、家庭に楽(らく)を
長崎県	12	大村市	農業生産法人 株式会社 ふれあいファーム	愛情100%農家ふれあいファーム
熊本県	13	熊本市・宇城市	株式会社 サン・ファーム	From an egg make you happy (一つのたまごから広がる君(黄身)の幸せ)
	14	熊本市	天明環境保全隊 ★	守り伝えよう環境と文化 ～地域、学校、福祉の連携～
	15	水俣市	一般社団法人 さくら福祉会	ハンデをパワーに！福祉が担う農業と食文化の継承
	16	阿蘇郡小国町	社会福祉法人小国町社会福祉協議会 大豆工房小国のゆめ ★	小国のゆめ、それは私たちのゆめ
	17	上益城郡山都町	蘇陽農場 ②	日本の食を農×福×環境保全型飼料で守る！
	18	球磨郡山江村	NPO法人かちやリンクやまえ	「交流」こそが山村の未来を支え、力強い復興支援となる
	19	球磨郡あさぎり町	社会福祉法人東陽会 りゅうきんか	地域共生社会を目指して～農×福×リハ～
	20	阿蘇郡小国町	山本 美奈子氏	地域資源を活かした世界初の”地熱珈琲”
大分県	21	別府市	別府・日出さとうきび研究会	さとうきびで棚田を守るゾウ！
	22	中津市	農事組合法人 樋桶の郷 ④	この村で暮らしたい。
	23	竹田市	丸山生活改善センター運営委員会	溺れる心配はないけど服が汚れる心配がある。
	24	宇佐市	深見地区まちづくり協議会 ②	共に願い、共に描く、活気溢れる住みよい深見
	25	宇佐市	みんなのおうち	人と資源が織りなす循環の和(輪)
	26	宇佐市	横山地区まちづくり協議会	横山の宝を活かし地域に密着した里づくり
	27	豊後大野市	里山の小さな民泊「朝山家」(日浅 紗矢香氏)	空き家をリノベーションした古民家で里山の食の恵みと四季の体験を発信！
	28	国東市	株式会社 大分うにファーム	世界初！磯焼け対策をウニ畜養事業で実現！
	29	速見郡日出町	田原 廣信氏	四季折々の果物を安心、安全、安価に
宮崎県	30	都城市	有限会社 徳重紅梅園	伝統農業と加工を後世に伝える。
	31	都農町	一般社団法人 ツノスポーツコミッション	スポーツを活用して地域課題の解決を目指す
	32	東臼杵郡門川町	株式会社 英楽	「故郷を支える日本の食」
	33	東臼杵郡椎葉村	焼畑蕎麦苦楽部 ②	山は友達・命の源
鹿児島県	34	鹿児島市他	かごしま深海魚研究会 ④	鹿児島を西の深海魚王国に
	35	西之表市	種子島沖ヶ浜田黒糖生産協同組合	種子島だけに残る登窯の三段舟型伝統製法で作る黒糖の美味しさを移住者が中心に継承していく活動
	36	日置市	鹿児島県立農業大学校 農学部 野菜科	サステナブル農業～廃品活用で地域活性化～
	37	曾於市	たからべ森の学校 ③	「学校はみんなのもの」～元中学校で地域活性化～
	38	霧島市	無垢食堂	EAT LOCAL KAGOSHIMA
	39	大島郡龍郷町	一般社団法人E'more秋名 ★	50年後も子供達が住みたいと思う地域づくり
	40	大島郡龍郷町	株式会社リーフエッチ あまみん ④	ジェラートで農福連携と南西諸島をPR
	41	南九州市	瀬川 知香氏 ②★	農業・観光連携で課題解決と新たな価値の創出

※団体名欄の「★」は「第9回ディスカバー農山漁村(むら)の宝」の選定地区、「②、③、④」はそれぞれR2年、R3年、R4年の「九州農政局ディスカバー農山漁村(むら)の宝」の選定地区。

福岡県

はしやすめ ゆずか
箸休め ゆず香

ユズのおつまみ・コンフィ、箸休めゆず香



“箸休め ゆず香”3種、
ビター・ミディアム・マイルド



JR小倉駅おみやげ街道ビエラ

取組概要

- ユズ収穫による地域興しと里山美化を期待し、地元で食べ継がれてきたマーマレード風なユズのおつまみを「箸休め ゆず香」と名付けH24年に商品化。
- 日本で唯一の加工品のため、食べ方やいわれを示した和英併記の葉も付け、海外からの訪問者にも対応。
- 平尾台自然の郷、合馬農産物直売所などのほか、JR新幹線小倉駅おみやげ街道ビエラや北九州空港等の7店舗で販売。R3年は約1,100個を販売。

活動成果

- 北九州空港の喫茶店に業務用として納入が実現。季節限定でモーニングセットやスムージーで提供され好評を得ている。更に北九州市のふるさと返礼品の指定を受け、町おこしに貢献した。
- “平尾台特産/箸休めゆず香”を陸と空の玄関口や北九州の観光スポットで販売することで、日本3大カルストである平尾台の知名度を上げるなど、地域の観光振興に貢献。

のこ One Step ファーム

能古島を完熟甘夏で輝く島に！能古島再生PJ



保育園児との植樹祭



クラウドファンディングで支援を募集

取組概要

- 耕作放棄地を柑橘畑に再生し、島の環境保全、若手農業者の育成、年金生活者の雇用の場の創出のため、R元年から協議を開始し、R2年12月に設立。
- 植樹作業では、地元の小学生や保育園児、企業などから多くの支援。他地区の農協青年部と農協役職員18名とともに開墾作業、ワイヤーメッシュを設置。
- R4より行政と連携し、ドローンによる農薬散布実験を開始。ITを活用した持続可能な柑橘栽培の研究を進めている。

活動成果

- 5件の耕作放棄地(休耕地)所有者より園地貸与の申し出があり、そのうち2件9,500㎡は開墾作業完了。耕作放棄地解消に寄与。
- R3年1月に実施したクラウドファンディングでは、250名の支援者から266万円の支援があった。
- 地元の商品プランナーやデザイナーの協力により、R3年4月より柑橘のECサイトを立ち上げた。

のこ One step ファーム

福岡県福岡市西区能古457-15 (JA福岡市能古支店内) Tel :092-881-2803

糸島コミュニティ事業研究会

竹林の価値アップ・美味しく食べて竹林整備



商品は塩漬け品と味付け加工品

価値ゼロの取り損ねのタケノコに価値を！

取組概要

- 全国的課題となっている竹林の整備に向け、食べられないと誤解され、2, 3ヶ月で竹になる「幼竹」を完全伐採して、その幼竹で輸入率ほぼ100%のメンマの国産化を行う一石二鳥の活動に挑戦。
- 「枯竹の整理」と「青竹伐採」が主体となっている現在の竹林整備に対し、新たな策として、価値ゼロの取り損ないの1.5～2mのタケノコ(幼竹)を全抜することで不要な竹の発生を抑制。

活動成果

- ①幼竹伐採②皮剥ぎ・カット③茹で④高濃度塩漬けのシンプルな製法で美味しさと高い品質を実現。農家の効率化と収益向上にも期待。
- 純国産メンマは、タケノコと異なり、地域で加工し、価値を上げて販売することから、地域の活性化に貢献できる。
- 製造工程が簡単なため、地域の高齢者から若者、障がい者、女性など、多くの人々の関わりが生まれている。

団体部門

せいかつきょうどうくみあい
エフコープ生活協同組合

ともに生き、ともにつくる、くらしと地域



応急仮設住宅での食事会



遊休農地となった棚田で育てた「かぼちゃ」

取組概要

- 消費生活協同組合法に基づき、昭和58年に設立された、現在約55万世帯が出資・利用・運営する生活協同組合。
- 平成29年7月九州北部豪雨災害により、朝倉郡東峰村に開設された応急仮設住宅集会所にて、入居者間のコミュニティ創出のため、概ね隔週で「食事会」を企画・開催し、閉所までの2年間継続。
- 村の方々との関係性が深まり、災害や高齢化の進展により増加する遊休農地の活用と、特産農産物を使った商品の販売促進や新開発に取り組む。

活動成果

- 村の方々とともに「さつまいも」を栽培し、東峰村の名水「岩屋湧水」を使用して製造した焼酎の販売や、東峰村などが設立した第3セクターが企画・開発した「ゆず」「しいたけ」加工品の販売を実施。
- 当組合の仲介により「東日本大震災」と「九州北部豪雨」の被災者同士の交流活動を実施。それをきっかけに、福島県飯舘村で品種開発されたかぼちゃを栽培して販売。収益を福岡都市圏の「こども食堂」運営グループなどに寄贈。

エフコープ生活協同組合

福岡県糟屋郡篠栗町中央1丁目8-1 Tel : 092-947-9000 Fax : 092-947-9191

団体部門

(かぶ)ちくぜんまち

さと

(株)筑前町ファーマーズマーケットみなみの里

ピンチをチャンスに！ keep trying



みなみの里全景

筑前クロダマルを使った商品
(約30品)

取組概要

- 「食と農のつながり」を消費者に伝えることをテーマに、過疎化が進む山麓地域に建設。地元産にこだわり、H21に154名の出荷者が、R3には445名。
- 新たな地域の特産品として黒大豆(筑前クロダマル)の栽培及び加工品の開発に力を入れ、新商品を開発・販売。
- R3にコロナ禍で帰省ができない家族や友人へ町の産物を送る際の送料を無料にする「ちくぜん食の仕送り便」に取組。

活動成果

- 黒大豆栽培農家が拡大。(H21の3名からR3は22名に増加)
みなみの里で1次加工のきなこの製造に取り組み、このきなこを活用して町内の6事業者がロールケーキ等の製造・販売を行っている。
- 農産物を通して出荷者445名、従業員60名の就労の場が生まれ、売上はH29年度6.9億円からR3年度8億円に増加。
- 「ちくぜん食の仕送り便」は、3,535件の利用、発送商品の売上が11,413千円。

ゆうげんがいしゃこばやし さんぎょう
有限会社小林きのこ産業

守ろう×大莞(おおい)の宝×子供たちにつなげ



女性の活躍のための経営改革



6次産業化に向けて加工品を販売

取組概要

- 女性が働きやすい職場を整えるために、社会保険のほかに退職金制度、産前産後休業、育児休業等を整備。就業時間の調整や作業員の希望に応じたパートから正社員への登用等を推進。
- 祭りへのきのこご飯や綿菓子無料提供等により、地元食材の提供、活用に貢献。
- 6次産業化に向け、えのきを使った加工品開発に取組み、茶、クッキー、佃煮などを加工・販売。

活動成果

- 大木町におけるきのこ栽培の先駆けであり、種菌を培養する種菌センターの設立など、きのこの産地形成に大きく貢献。
- 顧客、社員、経営者の「三者満足」が会社の理念。売上高1億円超の会社に成長。加工品づくりも経営の柱とすべく、食の商談会等への参加、消費者を招いた試食会開催など積極的に推進。
- 地元の祭り「大莞(おおい)祭り」へのきのこご飯の提供、地域の環境保全活動への積極的な参加などで地域に貢献。

有限会社小林きのこ産業
福岡県三潁郡大木町大藪1027番

<http://kobayashi-kinoko.com/>
Tel : 0944-32-1403 Fax : 0944-32-1403

佐賀県

たくみらい
多久未来プロジェクト

自発の力で地域を盛り上げる！



フルーティーで甘口の純米大吟醸「多久」



多久山笠と花火大会の様様をライブ配信

取組概要

- 地域の未来を良くしたいと地元農家、蔵元杜氏、料理長など様々な業種のメンバー18人が集い、H30年にプロジェクトを発足。
- 多久市唯一の酒蔵である東鶴酒造とタッグを組み純米大吟醸「多久」を製造販売。収益を活用し、地域の産業に対する支援や、地域を盛り上げるイベントなどの企画運営を行っている。

活動成果

- 日本酒づくりには1口5,000円の寄付を募り同企画に賛同するサポーターが170人を超えて集まった。酒米は地元産を使用し地元農産物の高付加価値に寄与している。
R3年度と同様、R4年度も1升瓶及び720mlそれぞれ2,000本の販売を見込んでいる。
- 多久山笠・花火大会のライブ配信を行う等、多久市を盛り上げる活動を実施。

おぎのうはくすいしんきょうぎかい

小城農泊推進協議会

佐賀県小城市で持続可能な里山創りに挑戦！



蕎麦打ち・神様巡りなど農家民宿での体験

天山の知られざる巨石群を発見

取組概要

- 暮らしや環境を守ってきた里山が耕作放棄地や高齢化等により維持できなくなるとの危機感から「稼げる里山」づくりを進めるためH31年に協議会を設立。
- 協議会の拠点のある天山中腹の石体集落には数多くの神様が存在しており、里山再生・神々の郷プロジェクトとして各種の取組を実施。

活動成果

- 耕作放棄地をハーブ園や有機野菜は畑に整備し付加価値の高い加工品を開発・販売。
- 天山南斜面にある伝説の巨石群への登山ルートなどの整備や風習・伝承などを基に映像、散策マップなどを作成。
- 神々をイラストにした「神様台帳」を作成。「神々との約束」という絵本を作成し地元の小学校や図書館に贈呈。
- 国内外の旅行客に向け着付け・抹茶などの文化体験、神様巡りなどの里山体験プログラムを実施。

団体部門

けん じっこういいんかい
プリン県さが実行委員会

佐賀をプリン県に！



プリンの情報や特徴をまとめたマップ



イベント時の販売の様子

取組概要

- 佐賀県内に数多くある、お店のこだわりや想いの詰まった「プリン」で地域活性化をめざそうと、若者が地域づくりを考えるきっかけを作るイベントに集まったメンバーで令和2年に実行委員会を立ち上げ。
- 県内49種のプリンについて、その情報や特徴をまとめたマップを制作し、観光協会やプリン店をはじめ様々な場所で配布。
- 各種イベント等に出店し、マップに掲載されているプリンの販売を実施。

活動成果

- マップを片手に県内をめぐる姿が見られるなど、プリンの消費ひいては牛乳や卵等の消費に貢献。
- マップ掲載店から、「プリンの売り上げが増えた」「若いお客さんが増えた」といった声が寄せられ、各店舗の売り上げに貢献
- 各種メディアに取り上げられ、全国に向けて「プリン県さが」をPR。

プリン県さが実行委員会

佐賀県三養基郡みやき町簗原43-3

Tel : 0942-94-5055 Fax : 0942-94-5055

Bellybutton(ベリーボタン)

『こうほくふうど』を発信する若手農家



4人の現役子育てパパと20代の若者で活動



「江福食堂」のメニュー

取組概要

- お米が売れないという現状の打破と、消費者との交流を目的に、専業農家5人で平成30年に設立。
- 「大人として、親として、農家として」できることに取り組んでいこうという理念のもとに、無人販売所による野菜の販売や、飲食店とコラボした旬の食材を使った限定メニューを提供する「江福食堂」の企画、「大人向け農業体験」等に取り組む。

活動成果

- 農業の魅力には「food」と「風土」の2つの側面があると考え、活動理念として「こうほくふうど」を掲げて活動。
- 無人販売所は好調で、「江福食堂」の取り組みはマスコミ等にも複数回取り上げられている。
- 自分達で作った農産物のアピール、販促に留まらず、町の飲食店や学校、企業など様々な人を巻き込み、地域の活性化に農家として取り組んでいる。

Bellybutton(ベリーボタン)

佐賀県杵島郡江北町惣領分5419

Tel : 090-5022-8463

団体部門

さがけんりつさがのうぎょうこうとうがっこう
佐賀県立佐賀農業高等学校 オニオンズ

農家に希(のぞみ)を、家庭に楽(らく)を



クラウドファンディングでの支援に対するお礼



「冷凍しろたま」の最新ラベルと商品

取組概要

- 佐賀農業高校の研究グループの1つとして、白石町産タマネギの消費拡大と規格外タマネギの有効活用という課題解決を目標に、農業科学科の3年生3名と2年生4名で活動。
- 「新型コロナウイルス感染症」の影響による外食産業の低迷で、令和2年産白石産タマネギの廃棄量が270トンに上った中、食品ロス削減と多くの消費者に「白石タマネギ」を食べてもらいたいという思いから、「白石町産」のタマネギを7.5mmにカットした「冷凍しろたま」の企画を考案。

活動成果

- 令和2年度に佐賀県主催の「佐賀さいこう企画甲子園」で準グランプリを受賞し、企画実現への取り組みがスタート。クラウドファンディングによる商品化に係る資金調達等を行い、加工業者と連携した商品開発を実現。
- 県内外のスーパーで販売を行い、令和3年度は予定していた600パックを大きく上回る5,000パックを販売。多くのメディアにも取り上げられるなど、大ヒット商品となり、現在、商標登録を進めている。

佐賀県立佐賀農業高等学校 オニオンズ

佐賀県杵島郡白石町福田1660

Tel : 0952-84-2611 Fax : 0952-71-5009

長崎県

団体部門

のうぎょうせいさんほうじん

かぶしきかいしゃ

農業生産法人 株式会社 ふれあいファーム

愛情100%農家ふれあいファーム



栽培している三種のトマト



収穫した「もものすけ(サラダカブ)」



水耕栽培ハウスでの作業風景



収穫した野菜(左:黒田五寸人参 右:新作レタス)

取組概要

- 農福連携の取り組みとして、施設外就労として障害のある方に働く場を提供し、彼らが自立して取り組める環境作りを目指している。
- サラダほうれん草やトマトに加えて、令和2年度は小葱・落花生、令和4年度には新作レタスの栽培を開始。その他、黒田五寸人参や、もものすけ(サラダカブ)・コールラビなど珍しい野菜にも挑戦。

活動成果

- 現在、障がいのある方約14名が農業ハウスで栽培作業に取り組み、活動などをSNSにて情報発信している。
- 黒田五寸人参などの伝統野菜や、もものすけ・コールラビなどの珍しい野菜を栽培することで、売り場の盛り上げだけでなく、地域活性化にも貢献。
- 高齢農業者が技術や知識を若い世代に教えることで生きがいにつながっている。

株式会社ふれあいファーム
長崎県大村市富の原1丁目1567-1

<https://fureaifarm-japan.amebaownd.com/>
Tel :0957-47-8335 Fax :0957-47-8336

熊本県

団体部門

かぶしきかいしゃ
株式会社サン・ファーム

From an egg make you happy(一つのたまごから広がる君(黄身)の幸せ)



株式会社サン・ファーム スタッフの皆さん



「夢食堂INどんぐりの森」イベントの様子

取組概要

- 昭和35年の設立以来、素材にこだわった自家配合飼料を用いた採卵養鶏の生産販売を継続。
- 昭和50年代より直売を開始し、平成19年には直売交流施設「ひなたまっこ」を建設。自社の卵や地域の食材を生かしたスイーツの開発、製造販売を実施。
- 令和4年4月に「夢食堂INどんぐりの森」をオープンし、子供たちが楽しめるイベントを開催しながら、無料で食事や弁当を提供。

活動成果

- 地元農家の作った飼料米と輸入に頼らない国産小実トウモロコシを自家配合した飼料を用いる先進的な取組を実施。
- 農家の高齢化を受け、発酵鶏糞の散布代行を開始。国産小実トウモロコシの自社栽培をスタートし、地元農家の土地や開拓した荒廃農地へ作付け。
- 子供たちが、地元で育った餌を食べた鶏から生まれた卵を食することで、地元への興味関心や愛着を育み、地産地消の大切さを伝えている。

株式会社サン・ファーム

熊本県熊本市南区城南町今吉野1000-1 Tel : 0964-28-3300 Fax : 0964-28-6606

天明環境保全隊

守り伝えよう環境と文化～地域、学校、福祉の連携～



ホテル等のビオトープ



炭焼きした竹炭を袋詰め後、水路に投入



銭じゃこ太鼓・花棒踊りの披露



熊本城マラソンコース沿いに案山子を展示

取組概要

- 生ゴミ・刈草で堆肥づくり、毎年150haのレンゲによる景観形成、水源涵養林の育成、ビオトープの設置(8カ所)、ホテルの復活等の保全活動を実施。
- 各集落でどんどや、しめ縄づくり、校区で雨乞い太鼓の引き廻し・花棒踊り、案山子等を復活。
- 小中学校(7校)で地域の歴史・風土の出前講座、田んぼの学校の開催。下草刈り、生き物調査等を実施。

活動成果

- 天明のNPO法人から呼びかけた緑川の清掃は、今では流域住民2万人が参加する一大イベントに発展。
- 様々な活動を継続することで、地域(人)のネットワークも構築、住民の理解も進み、耕作放棄地もなく、農業後継者も多く育っている。
- 集落・校区単位の様々な組織が参加するワークショップを年2回開催することで、担い手農家への農地の集積が進んだ。

天明環境保全隊

熊本県熊本市南区奥古閑町1863-5

Tel :096-223-2226 Fax :096-223-5606

いっぽんしゃだんほうじん ふくしかい
一般社団法人 さくら福祉会

ハンデをパワーに！福祉が担う農業と食文化の継承



取り上げられた新聞記事



収穫風景および収穫祭

取組概要

- 障がい者就労支援として農家のサポート、農業技術者の人材育成を実施。また、耕作放棄地再生、地域の伝統食文化を継承。
- 自社農園で生産した作物等を水俣市内の道の駅ほか、ECサイト、東京の熊本県物産アンテナショップ等で販売。

活動成果

- 農家の人材不足や後継者不足解消、環境保全等の一助になっている。また、「寒漬け」は水俣市のふるさと納税返礼品としても採用され、農作物や加工品を用いたPRにて、地域活性化に貢献。
- 障がい者だけでなく、利用者にとっても自然とのふれあいによる癒し、雇用拡大・技術習得等の効果が発揮。
- 将来を担う子どもへの食育として、伝統食文化継承の一助となっている。

団体部門

しゃかいふくしほうじん おぐにまち しゃかいふくしきょうぎかい

だいずこうぼう おぐに

社会福祉法人小国町社会福祉協議会 大豆工房小国のゆめ

小国のゆめ、それは私たちのゆめ



大豆「すずかれん」の加工品



農福連携レストラン 天空の豆畑

取組概要

- 阿蘇群高森町の在来種「みさを大豆」を原種とする「すずかれん」を栽培。また、小国町の在来種「おぐに黒大豆」の保存と商品化を行う。
- 平飼いによる養鶏でストレスが少ない健康的な卵を採卵、販売。その鶏糞等は耕作放棄地に散布して大豆を栽培することで、循環型農業を確立。
- 6次産業化による大豆製品の加工販売や農福連携レストラン「天空の豆畑」をオープンさせる。

活動成果

- 活用する耕作放棄地は、事業開始時H28約1haから、R4約10haと、10倍に増加。
- 養鶏数は、導入当初の80羽から現在400羽と5倍に増加。
- 収入は事業開始H28からR3までで4倍となり、レストランの利用者数もH30からR4までで1.5倍に増加。また、平均工賃もH28からR3までで2.5倍となっている。

社会福祉法人 小国町社会福祉協議会 大豆工房小国のゆめ

熊本県阿蘇郡小国町宮原1530番地2 TEL:0967-46-5575 FAX:0967-46-5615

そよのうじょう
蘇陽農場

日本の食を農×福×環境保全型飼料で守る！



蘇陽農場産の卵



ひとりひとり皆が欠かせない人財

取組概要

- 熊本・大分地震からの復興と持続可能なふるさとづくりに、地域で力を合わせて取り組むために、H28年10月に、蘇陽農場を中心とした「熊本県おいしいたまご振興会」を設立。
- 『ユニバーサル農業(多様な雇用)×有機堆肥×国産自給飼料で育む農業→持続可能な農山漁村づくり』をスローガンに、「持続可能なはたらく職場づくりの実現」「みどりの食料システム戦略」実現への寄与」「国産自給飼料」の積極活用」に取り組んでいる。

活動成果

- 勤続23年の女性が農場長として活躍。後輩女性も柔軟な感性を活かして障がい者就労支援責任者として活躍中。現在9名の障がい者を雇用。
- 環境と調和のとれた食料システムの確立のための環境負荷低減事業活動を積極推進中。
- 地域関係機関指導の下、自社鶏糞を中心に放置竹林資材等を活用した有機堆肥を地域へ提供。

蘇陽農場

熊本県上益城郡山都町大野115-1 Tel : 090-1347-3976 Fax : 096-783-0174

NPO法人かちゃリンクやまえ

「交流」こそが山村の未来を支え、力強い復興支援となる



山江村の農業・栗の未来を考えるフォーラム



こんにゃくづくり体験



山野草の採取・食べる会

取組概要

- 「交流」が災害からの復興の下支えとなると考え、R3年9月より合計10回の交流事業（農業フォーラム他）を実施。
- 毎月「かちゃり（助け合い）の日」を設定し、勉強会、環境活動などの内容の事業を累計140回実施。
- 都市と農村の交流拠点として発足した「時代（とき）の駅むらやくば」では、地産地消にこだわった農村レストランを運営。

活動成果

- 「かちゃりの日」では、山江村特産の栗の皮むきイベントや、里の歴史遺産、伝助さんの墓掃除等を実施し、地域住民の絆を大切にするツールとなっている。
- 農村レストラン「やまえのまんま」の平成20年度からの利用者総数は142千人。
- 令和元年度には九州農政局主催、地産地消優良団体を受賞。
- 令和3年9月から始めた「復興むらづくり交流」は、被災した地域住民の心のケアに一定の役割を果たすなど、大きな成果となりつつある。

団体部門

しゃかいふくしほうじん とうようかい

社会福祉法人東陽会 りゅうきんか

地域共生社会を目指して～農×福×リハ～

定植



人工交配



収穫



試食



取組概要

- 農業と福祉、リハビリを連携させ、高齢者の健康増進、生きがいの創造から、将来的に高齢者の就労につなげることを目指して、H31年度からイチゴ栽培の取組を開始。
- イチゴ栽培を通して職員とともに入・通所者のリハビリを行う。収穫したイチゴは施設で提供。また、販売に向け、イチゴジャムの試作を実施。
- 取組の効果を身体機能、認知機能に応じて作業療法士が検証。

活動成果

- 施設入居者に生活意欲や生活の質の向上が見られ、デイサービス利用者には立ち上がり機能などの身体機能の維持、生活の質の向上が見られた。
- 新型コロナにより、外出や楽しみが減る中、活動を楽しみとし、活動に対して前向きな方が多くいた。

個人部門

やまもと みなこ
山本 美奈子 氏

地域資源を活かした世界初の“地熱珈琲”



山本 美奈子 氏:ドリップの様子



「わいた温泉」の湯けむりをイメージしたロゴマークと商品パッケージ

取組概要

- 一目惚れした杖立温泉で暮らすため、地域おこし協力隊として移住し、珈琲焙煎に地域資源の地熱蒸気を活用した、「雑味・えぐみ・苦みのない、すっきりとした味わいのコーヒー」を掲げる「地熱珈琲」を商品化。(商標登録申請中)
- 「わいた温泉郷」の使われていない地熱乾燥小屋の一角を改修し、土日限定の焙煎所をオープン。
- 「ここにわざわざ行かないと手に入らない」地域のキラコンテンツを目指し、人を惹き付けるブランド力を高め、流動人口を増やし地域活性化に繋げていく。

活動成果

- 過疎地域の入り組んだ場所にあるにもかかわらず、「検索してわざわざ来るコーヒー店」として1日20～30組が来客。
- 世界初の焙煎技法に地域資源を掛け合わせた点と、元地域おこし協力隊が交流拠点づくりに取り組むという点が注目を集め、オープン2ヶ月で地元新聞、TV、雑誌等10社から取材を受ける。
- 同地域の「障がい者サポートセンター」へ、生豆選別の作業依頼を行い、障がい者の雇用機会の創出と協働を図る。

山本 美奈子 氏

熊本県阿蘇郡小国町下城4163-2 Tel : 080-4285-7730

大分県

べっぶ・ひじ
別府・日出さとうきび研究会

さとうきびで棚田を守るゾウ！



動物園のゾウへの給餌



収穫の状況

取組概要

- 地元の若手農家2名が耕作放棄地の棚田でサトウキビを栽培。九州農政局のマッチングで、九州自然動物公園アフリカ・ライオン・サファリ(株)が、ゾウのエサとして買い上げ。
- 地域内の動物園で製造した堆肥を棚田に投入(無料)→さとうきびを栽培・収穫→ゾウに給餌といった地域資源循環型
- 農家と動物園の間で、再生産が可能な単価で事前に契約を締結

活動成果

- 棚田における耕作放棄地の解消面積が増加。問い合わせも複数あり、さらなる拡大を検討。
- 再生産が可能な単価(80円～100円/kg、飼料用米より高い水準)で事前契約することで、販売先を心配することなく、持続可能な栽培体制を確立。

団体部門

の う じ く み あ い ほ う じ ん ひ お け の さ と

農事組合法人 樋桶の郷

この村で暮らしたい。



農作業交流会の記念撮影



農産加工品



ふれあい食堂「つうだらだった」

取組概要

- 平成23年に無農薬栽培での農業生産を主体とする農事組合法人 樋桶の郷を設立。
- 口コミや農作業交流会を通じて集まってきた若者を積極的に受け入れ、雇用により働く場を提供。移住者は、平成23年の4名の移住を契機として現在は35名に達している。
- 高齢者の孤食状態を解消することを目的に、ふれあい食堂「つうだらだった」を開設し、地元で取れた農産物を使った精進料理を提供。

活動成果

- 毎年実施している農作業交流会には県内外から多数の参加があり、集落の活性化に大きく寄与。
- 移住した若者達を中心となって、法人で生産した大豆等を原料に、納豆や味噌などの農産物加工を行い、新たな加工品開発にも挑戦。
- ふれあい食堂「つうだらだった」の取り組みにより、自宅に閉じこもりがちだった高齢者が外に出る機会が増え、世代を超えた交流が行われるようになり、活気あふれるムラづくりにつながっている。

農事組合法人 樋桶の郷

大分県中津市耶馬溪町樋山路2223

Tel : 0979-56-2081 Fax : 0979-56-2081

まるやませいかつかいぜん うんえいいいんかい
丸山生活改善センター運営委員会

溺れる心配はないけど服が汚れる心配がある



SUP体験



菜の花アート

取組概要

- 丸山生活改善センター(自治会公民館)をH28年に大規模改修し、簡易宿所許可を取得。合宿誘致に取り組んでいる。
- 年間を通じた田んぼの利活用を計画。冬場(11~2月)は3反の田んぼにLED照明を使った光のイルミネーションの点灯、春(3~4月)は菜の花アートで集落を盛り上げている。
- 田んぼの水張り期間(3~9月)を活用し水上スポーツ「SUP」体験を企画実施。「田んぼでサップ体験」に地元小学校や市外の児童クラブなどの子供達のほか一般体験も実施。

活動成果

- SUPの一般向け体験は5日間であったが、市内・市外・県外から1歳から73歳までの幅広い年齢層の延べ120名が参加。地元新聞にも大きく取り上げられた。
- R3年の第9回スポーツ振興賞で、「田んぼでサップ」が限界集落のモデルになる取り組みとしてスポーツ庁長官賞を受賞。
- コロナの影響による合宿誘致の困難や耕作放棄地の増加の中、休耕田を活用したSUP体験を半年間できるようなプログラムの構築を検討している。

ふ か み ち く きょうぎかい
深見地区まちづくり協議会

共に願い、共に描く 活気溢れる住みよい深見



仙の岩イルミネーション:五重の塔

深見青空うまいもん市



コロナ終息祈願のどんど焼き



取組概要

- 少子高齢化・過疎化が進み、集落機能の低下、PTA・老人クラブ等の活動も低迷しつつある中、各団体が相互に協力して問題解決に取り組むため、H21年に当協議会を設立。
- 初めての試みとして「深見青空うまいもん市」を開催。また、コロナ退散祈願として打上花火やどんど焼きを実施。
- 仙の岩イルミネーションによる冬の観光スポット化。また、夜間の安全の確保、草刈りなどの環境整備も行った。

活動成果

- 「深見青空うまいもん市」では深見で育った作物のおいしさを実感してもらうとともに、地元開催者と来場者の交流を深めることにつながった。
- コロナ禍の中でも新たな活動に取り組むことで、子どもたちや高齢者の応援、地域の魅力を広く地域内外に発信することや地域交流の促進等につなげることができた。

みんなのうちに

人と資源が織りなす循環の和(輪)



高校生との地方創生会議



お寺の境内を借りてのイベント

取組概要

- 平成29年に、地元に住む親子を対象に子育てサークルとしてスタート。現在会員数21名で、誰でもいつでも気軽に参加できる居場所作りに取り組む。
- 5年前からシモン芋(白甘藷とも呼ばれる表皮、果肉とも白い芋)の栽培を開始し、栽培を通して多世代・多国籍・障がいの有無などの枠を越えて、地域の連携や食育、資源循環活動を実施。
- 宇佐産業科学高校との連携や、地元にあるものを活用したランタン作りなど、宇佐の魅力発信に繋げる活動を展開。

活動成果

- 令和3年に、地元の企業、福祉事業団、酒蔵等と連携して、初の商品化となるシモン芋焼酎が完成。
- 宇佐産業科学高校の地域創生会議に参画し、地域やお寺、地元企業、福祉施設、高校生が一丸となり、宇佐を知り、未来を見つめる授業に取り組む。
- 多文化交流の取り組みとしてふれあい農園を開催し、技能実習生や子供たち、地域の方々とともに野菜の栽培や収穫を通して交流を実施。

みんなのうちに

大分県宇佐市四日市1165 Tel: 080-8393-2150

団体部門

よこやまちく きょうぎかい
横山地区まちづくり協議会

横山の宝を活かし地域に密着した里づくり



横山の郷トレッキング大会



天福寺奥の院岩窟からの眺め



トレッキングコースの整備



大きなシャボン玉作り



技能実習生との交流

取組概要

- 横山地区全住民を構成員とし、みんなで助け合い、支え合う一体的なまちづくりを目指し、H29年4月に設立。
- 地域の文化財や自然景観を多くの人に知ってもらうことや体力づくり、健康増進のためのトレッキングコースを整備。コースには展望所、案内板、駐車場等を整備し、地元ガイドの育成も実施。
- 感染対策をしつつ、自宅で楽しむ花火大会や小学生のチャレンジ教室、高齢者への声かけ、市内に住む技能実習生との交流を実施。

活動成果

- トレッキングコースは各種新聞やSNS等での情報発信を実施。完成したコースは登山愛好家だけでなく、歴史に関心のある人や小学校の児童等も楽しめるコースとなり、県内外から訪れるスポットとなっている。
- コースを整備することで地域内のコミュニケーションをとる場の一つになり、地域の魅力を改めて再確認することにつながった。
- 技能実習生が楽しい体験談としてSNSに投稿し、世界中に発信してもらうことができた。

あ さ や け ひ あ さ さ や か
 里山の小さな民泊「朝山家」 (日浅 紗矢香 氏)

空き家をリノベーションした古民家で里山の食の恵みと四季の体験を発信！



空き家を改修した宿泊施設



地元で取れた鹿肉と自家製の卵、野菜料理

取組概要

- 平成30年の春に夫婦で地域おこし協力隊として赴任し、活動の中で過疎化や空き家問題に対する課題を実感。豊後大野市の魅力を多くの人に知ってもらいたいと限界集落にある1軒の空き家を改修し、農家民泊をスタート。
- 里山での田舎暮らしの楽しさや豊かさを、オウンドメディア「あさやけ編集部」で国内外に発信。
- 地のもの旬のものを大切に、夕食にはジビエ料理を提供するなど、食を通じた里山の魅力を発信。

活動成果

- 低価格で満足度の高いサービスの提供により宿泊者の評価は高く、リピーターは毎月増加しており、稼働率も80%以上と高い水準で推移。
- 「あさやけ編集部」は、「毎日最低1記事」を目標に書き進め、半年で130記事を越え、月間約20,000PVを越えるまでに成長。
- 「朝山家」での滞在をきっかけに、20代のカップル2組が豊後大野市への移住を検討中。

里山の民泊朝山家(日浅 紗矢香)

大分県豊後大野市緒方町軸丸721 Tel : 090-9723-4386

28 大分県 国東市

水産業

輸出

環境保全

(農林水産業・食品産業)

団体部門

かぶしきかいしゃ おおいた
株式会社 大分うにファーム

世界初！磯焼け対策をウニ畜養事業で実現！



大分うにファーム立ち上げメンバー



左：畜養前の痩せウニ 右：畜養後の商品ウニ

取組概要

- 平成29年の創業以来、磯焼け対策として異常繁殖したウニを地元業者から買い取ることでウニ間引き活動を促進。
- 買い取ったウニを陸上畜養することで新たな地域産業を創り、特産品になる美味しいウニを供給。
- 海の環境保全と地域漁業の持続的発展を同時に叶える循環型ビジネスに取り組んでいる。

活動成果

- 未利用のウニを陸上畜養できたことにより天然ウニの旬に関わらず、年間を通して安定した品質と価格で供給できるようになり輸出も開始した。
- 駆除、廃棄するしか活路がなかった磯焼けウニを買い取ることで、漁業者は新たな収入を得ながら海を守る活動ができるようになった。
- 磯焼けに苦しむ県外の漁業者の見学を受け入れるなど、全国各地へ波及効果をもたらすことにも積極的に活動。

株式会社 大分うにファーム

大分県国東市国東町富来浦2744-12

Tel : 0978-75-0035 Fax : 050-3457-7211

個人部門

た は ら ひろのぶ
田原 廣信 氏

四季折々の果物を安心、安全、安価に



田原 廣信 氏(旬の館(石垣店)の様子)



ポップ付き販売状況

取組概要

- ビワ、スモモの直売所への出荷をきっかけに、経営、営業、販売、生産を一個人で行う直売方式に取り組む。
- 多品種少生産で、年間を通じて出荷、収益のリスクをなくし、安定した経営を図る。
- 四季折々の果物販売でネーミングブランド化を図り、「田原四季果樹園」を定着させた。

活動成果

- JAべっぷ日出の直売所「旬の館(日出店・石垣店)」で、田原四季果樹園商品の「見える化・ポップ付」を推進し、消費者に「安心・安全・安価」な果樹を提供。
- 日出町農業委員として、農業の枠内での施策だけではなく、より広い視野・視点で、「農地再生は地域創生」という考えのもと、町づくり農業を展開している。

田原 廣信 氏

大分県速見郡日出町1263

Tel : 0977-73-2873

Fax : 0977-73-2873

宮崎県

30 宮崎県 都城市

6次産業化

伝統の継承

農村環境・
景観保全

団体部門

ゆうげんがいしゃ

有限会社

とくしげこうばいえん

徳重紅梅園

伝統農業と加工を後世に伝える



特上の実をつける樹齢50余年の鶯宿梅



草生栽培の草刈り。年に6～8回行う



大淀川源流傾斜地に広がる、
25年生の梅園

取組概要

- S37年より梅の有機栽培に着手。S48年頃から加工販売に取り組み。H元年より大淀川源流域で梅園を拡大。
- 梅の栽培は有機肥料主体で、徹底した草生栽培で土作り。青梅は伝統の無添加により梅干、梅肉エキスに加工。
- H5年以降、取組が度々全国報道。報道を見た大根占町の梅生産者グループから要請を受け有機栽培を指導。

活動成果

- 梅園の造成で大淀川源流の集落の過疎化対策と景観保全・自然保護に貢献。周辺にも植林が進展。
- H5、H9、H14、H29年にNHK等で全国報道。多くの顧客を確保。無添加の梅加工品が高く評価。発送商品の緩衝材として入れる自家生産の有機野菜の味にも感動と感謝の声が届く。
- 当社の梅干しが、H30年度に一般社団法人食品産業センターの「本場の本物」に「都城盆地の鶯宿梅梅干」として認証される。

有限会社 徳重紅梅園
宮崎県都城市平塚町9825番地

<http://www.koubaien.com/>

Tel :0986-22-6325 Fax :0986-22-2809

団体部門

いっぱんしゃだんほうじん

一般社団法人 ツノスポーツコミッション

スポーツを活用して地域課題の解決を目指す



町内のお寺にて地域行事に参加



ツノスポーツアカデミー所属の高校生



地域おこし協力隊制度活用し課題解決に従事



職育活動を通して町ぐるみで若者を育成

取組概要

- スポーツを活用した若者の移住促進と地域課題の解決および地域ぐるみの人材育成を目指して令和元年に設立。
- 「つの職域プロジェクト」により、移住・定住を促し、労働力不足の事業者等での職場体験を通し、自分に適する職業を見つけた若者が、夢を追いかけながら町の新しい活力となることを目指す。
- 「ツノスポーツアカデミー」により、「よき社会人であれ」をコンセプトにスポーツ、生活、教育、職育を通して、若者を地域ぐるみで育てる取組を実施。

活動成果

- 令和2年からの2年間で選手、家族、スタッフ等含め約100名の若者が都農町へ移住。
- 令和4年2月にはスポーツ庁主催の地域スポーツコミッションシンポジウムにて先進事例として発表された。
- 職育受け入れ先の仕組みの充実、サッカー以外の種目のチームや競技者の誘致も計画中。

一般社団法人ツノスポーツコミッション

宮崎県児湯郡都農町川北1142-1 TEL:0983-32-0137 FAX:0983-32-0138

団体部門

かぶしきがいしゃ えいらく
株式会社 英楽

「故郷が支える日本の食」



都心(品川駅)でのブランディング



鶏舎内の作業風景

取組概要

- 平成12年に就農して養鶏業を開始。平成17年の子供の誕生をきっかけに、日本の食を守ることを決意して法人化し、自社工場を建設して自社生産の鶏肉の加工を始める。
- 自社ブランド鶏「夢創鶏」の飼育確立や、業務用の加工品(炭火焼等)の大手飲食店、都心の高級スーパー、テレビショッピング等での販売等により付加価値を向上。
- 地元中学生、高校生を対象に、農業についての講演会を開催。

活動成果

- 「夢創鶏」は主に首都圏でブランディングが浸透し、精肉としての引き合いが増加。加工品も、近年、贈答品としての販売高が増えている。
- 宮崎県から「宮崎県成長期待企業」の認定を受け、県内企業を牽引する企業として、「宮崎県産業振興機構」等からの様々な支援を受ける。また、門川町独自の「門川町ブランド推進委員会」の第1号認定を受けている。
- 近年町外の学校からも講演会の依頼を受けて講演を行っている。

株式会社 英楽

宮崎県東臼杵郡門川町大字川内663

Tel : 0982-63-1029 Fax : 0982-63-1063

団体部門

や き は た そ ば く ら ぶ

焼畑蕎麦苦楽部

山は友達 命の源



地元小学校での焼畑体験学習



焼畑雑穀を使ったお菓子

取組概要

- H20年設立。様々な職種、年代で構成される14名で活動。伝統農法「焼畑」の継承のため、組織的な焼畑の取組や地元小学校の焼畑体験学習など各種普及活動を実施。
- 地元の桑の葉やよもぎを使ったお茶商品、雑穀を活用したクッキー等の加工品を開発・販売。
- 体験交流施設を開設し、焼畑やそば打ちなどの体験受け入れを定期的に行っている。また、移住者おためし施設の整備を令和4年度に実施。

活動成果

- 設立時に代表のみが行っていた「焼畑」は、熊本県水上村にまで拡大。椎葉村を含む【高千穂郷・椎葉山地域】の山間地農林業複合システムが世界農業遺産に認定される際の評価要素となった。
- 「海山交流植樹祭」や「農泊」（椎葉焼畑ツアーの開催等）、など、幅広い取組を実施し、地域の活性化に大きく寄与。
- 焼畑農法に惹かれて移住してきた若者が、現在は会の中心メンバーとして活躍するなど移住者受入でも貢献。

焼畑蕎麦苦楽部

宮崎県東臼杵郡椎葉村大字不土野843番地

<https://www.facebook.com/yakihatasaoba/>

Tel:0982-67-5516 Fax:0982-67-5516

鹿児島県

団体部門

しんかいぎょけんきゅうかい
かごしま深海魚研究会

鹿児島を西の深海魚王国に



鮮魚店でのうんまか深海魚の対面販売



料理店によるうんまか深海魚のメニュー開発

取組概要

- 消費量が少ない深海魚を核にした、水産業と飲食産業の活性化の取組を行うことを目的に、令和2年に産官学で「かごしま深海魚研究会」を設立。
- 「うんまか深海魚」をブランド化し、コロナ禍で苦しむ飲食店や鮮魚店に、ポストコロナにおける新しい観光資源としての深海魚料理を提案。
- 参画事業者との連携を深めながら、「西の深海魚王国」としての鹿児島を県内外にアピール。

活動成果

- 漁業者の高齢化、後継者の確保が困難な中、未利用資源の有効活用により収入が増加し、操業のモチベーションがアップしつつある。
- 参画店舗数は、取組当初の13店舗から、約50店舗に増加。
- 令和3年度には、東京ビッグサイトで開催された「アグリビジネス創出フェア2021」に出展。県内の児童を対象に「うんまか深海魚イラストコンテスト」を実施し、ハマダイをモチーフにした当研究会のキャラクターが誕生。

かごしま深海魚研究会

鹿児島県鹿児島市薬師1丁目19-15 株式会社オクテオ内 Tel: 099-286-4152 Fax: 099-286-4152

団体部門

たねがしま おきがはまだ こくとう せいさんきょうどうくみあい

種子島沖ヶ浜田黒糖生産協同組合

種子島だけに残る登窯の三段舟型伝統製法で作る黒糖の美味しさを移住者が中心に継承していく活動



サトウキビを手作業で収穫



搾汁液を登窯舟形鉄平鍋で煮詰めていく

取組概要

- H30年、100年以上続けられてきた伝統製法による黒糖製造が廃業に危機を迎えたのをきっかけとし、協同組合を法人化して設立。現在5件の地元農家と、3名の移住者で構成。
- 沖縄産、奄美産よりもサトウキビの糖度が低いことを逆手に取った甘さ控えめの黒糖を、サトウキビの手作業による選別等により、食味にこだわって製造。
- 黒糖生産のこだわりをブランド化し、新商品を開発し、ネット販売に挑戦。

活動成果

- 移住者の若者を新規雇用し、黒糖用のサトウキビ栽培技術と伝統の登窯三段舟型平鍋による技術を継承・発展させる取り組みを実施
- 新商品開発のクラウドファンディングに挑戦し、目標を大きく超える金額が集まった。SNSページの会員数も500人を超えている。
- 栽培体験、加工体験等の体験ツアーを企画し、種子島の伝統的な技術を使用した固有のブランドの確立を目指す。

種子島沖ヶ浜田黒糖生産協同組合
鹿児島県西之表市伊関1115番地

<https://okigahamada.com/>
Tel・Fax : 0997-28-0240

団体部門

かごしまけんりつのうぎょうだいがっこう のうがくぶ やさいか
鹿児島県立農業大学校 農学部 野菜科

サスティナブル農業～廃品活用で地域活性化～



原料となる外来魚捕獲で環境活動



発表会において取組を紹介

取組概要

- 地域農業に役立つ活動になるのではとの思いから、釣った外来魚を原料としたオリジナルの国産液肥の開発を開始し、廃乳や藻、ホテイアオイ等の地域の未利用資源を活用して開発に成功。
- 取組の成果を、学生の母校訪問や地域住民への販売会、HP、SNS等、多方面で発信。
また、生産性の向上を多地域へ広げたいと「知財創造教育セミナー」において、他大学、高校等へズーム会議で取組を紹介。

活動成果

- 化学肥料の削減とゼロエミッションを目指した地域未利用資源活用による肥料開発で、市販の液肥と比べ、作成コストは97%の削減につながり、ミニトマト・パプリカで糖度が上昇する。
- 原料となる外来魚の駆除の実施により、生物多様性の保全にも寄与。
- 多様な学習環境に触発されて、就農はもちろん、鹿児島大学農学部に毎年のように編入するなど、学生の進路の充実につながっている。

鹿児島県立農業大学校 農学部 野菜科

鹿児島県日置市吹上町和田1800

Tel : 099-245-1071 Fax : 099-296-6352

もりの がっこう
たからべ森の学校

「学校はみんなのもの」～元中学校で地域活性化～



たからべ森の学校 星の宿 宿泊の様子



教室内のグランピング施設

取組概要

- 平成25年に、旧財部北中学校において再就職を目的とした国の離職者向け公共職業訓練施設「農業人材育成科」を開校。
- 平成27年から曽於市と一緒に地方創生事業として、「学校恋活」や、「曽於ライフ魅力アップ事業」などを企画・運営。
- 平成30年には、学校体験型宿泊施設「たからべ森の学校 星の宿」をオープン。令和4年には教室の中にグランピング施設を開設。

活動成果

- オンラインイベントでは都市部からの参加者が大幅に増え移住につながるイベントを開催することができた。
- 元中学校を活用した森の学校が、アナログな体験を通して、人と人との触れ合いや感動体験を提供している。
- 令和元年から有害鳥獣による農産物被害の対策として、「合同会社財の森」を設立し、ジビエの商品開発を進めている。

たからべ森の学校 <https://t-morinogakkou.jp/>

鹿児島県曽於市財部町北俣5410-1 Tel : 0986-28-6120 Fax : 0986-28-6121

38 鹿児島県 霧島市

6次産業化

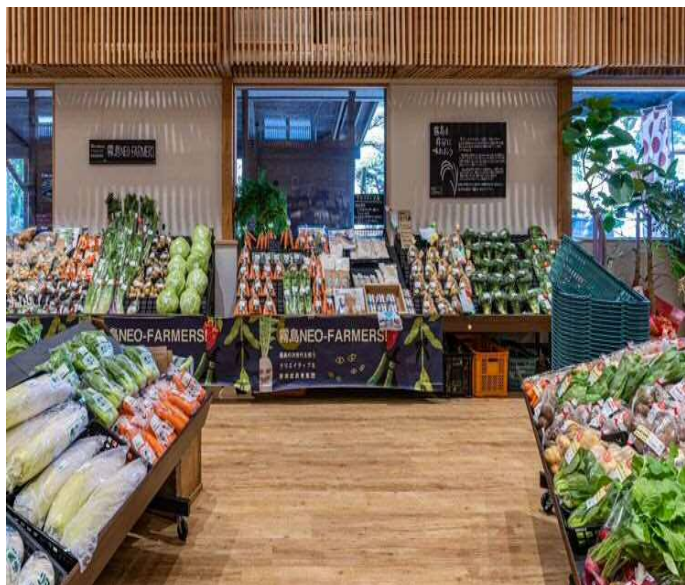
地産地消

食育・教育

団体部門

むくしょくどう
無垢食堂

EAT LOCAL KAGOSHIMA



地元産の旬の野菜や6次産業化製品が並ぶ物産館



修学旅行生の受け入れ

取組概要

- 令和元年にレストラン併設型の物産館としてオープン。旬の食材の食べ方や調理法の提案を丁寧に発信することで、物産館での地場産品の消費を拡大。
- 自治体や生産者等との関わりが徐々に深まり、野菜や未利用魚などを使った6次産業化等にも注力。
- 修学旅行の受け入れを行い、味噌、豆腐づくりなどのワークショップや、食の環境負荷、地域づくりなどをテーマにした講演活動を実施。

活動成果

- 業界を超えての顔の見える繋がりや、同業者同士の建設的な勉強会、商品開発等により、これまでになかった販路の拡大や、消費者からの直接的なフィードバック等、多くの成果が現れている。
- 地元の生産協会等から、レシピ開発などの依頼を受けるようになっている。
- 地元の20代～70代の雇用にもつながっており、働きやすい職場づくりに注力。

無垢食堂

鹿児島県霧島市隼人町内1487-1

Tel : 0995-56-8615

団体部門

いっぱんしゃだんほうじん いもーれあきな

一般社団法人E'more秋名

50年後も子供達が住みたいと思う地域づくり



あらば食堂の看板メニュー
“おっかんの旬替わり定食”



地域語り部による集落歩き体験

取組概要

- 龍郷町内で最も過疎が進む場所で、龍郷町の後押しを受けながら、地元住民と地域おこし協力隊が協働し、人を呼び込む活動を立ち上げ。
- 空き家をリフォームした一棟貸宿の宿泊事業や、旬の地場産食材を中心に島料理を提供する「あらば食堂」の運営、地域語り部による集落歩き体験等により地域住民とのふれあいや地域の暮らしを伝承。
- 大学生を対象にインターンシップを導入し、強い関係人口づくりを推進。

活動成果

- 地域の主婦が旬の地場産食材で島料理を提供し、若手主婦が調理を補助することで食と暮らしを伝承。
- コロナ禍を逆手に、「島民はわざわざ島料理を食べに来ない」という思い込みを覆し、島の暮らしに向き合う姿勢を一層強化。
- 食堂利用者は年間5千名を超え、清掃も含めて12名の雇用を創出。

一般社団法人E'more秋名

鹿児島県大島郡龍郷町秋名1767-1 Tel : 0997-58-8842 HP : <https://e-akina.com/>

團體部門

かぶしきがいしゃ

株式会社リーフエッチ あまみん

ジェラートで農福連携と南西諸島をPR



取組概要

- 近隣農家の手伝いやハーブの自家栽培を行う農福連携を実施。
- 当初から、農家からの労働対価を現金ではなくフルーツでいただき、それを加工し商品化することで現金化、利用者の賃金とする仕組みを模索。
- 奄美大島産のフルーツや南西諸島の食材を主役にできる加工品としてジェラートに着目。各島が個々の素材のみをPRするには限界がある中、ジェラートというくりにパッケージングすることで、島々の魅力を引き出し、商品として表現。

- 当初から、農家からの労働対価を現金ではなくフルーツでいただき、それを加工し商品化することで現金化、利用者の賃金とする仕組みを模索。

- 奄美大島産のフルーツや南西諸島の食材を主役にしてできる加工品としてジェラートに着目。各島が個々の素材のみをPRするには限界がある中、ジェラートというくりにパッケージングすることで、島々の魅力を引き出し、商品として表現。

活動成果

- 労働対価をフルーツでいただくことで、農家の労働力不足解消と金銭的負担の軽減を実現。
- ジェラートの販売展開や、施設敷地内及び奄美空港内へのジェラテリアのオープンにより、観光客への露出も増加し、各島々の素材のPRにも寄与。販売額の増加に伴い、利用者の賃金も向上。
- あまみんの利用者の就職先を、あまみんの作業と環境の延長線上に作るため、農業法人(株)あまみあぐりを設立。奄美らしい持続可能な農業の独自のスタイルを確立する。

- ジェラートの販売展開や、施設敷地内及び奄美空港内へのジェラテリアのオープンにより、観光客への露出も増加し、各島々の素材のPRにも寄与。販売額の増加に伴い、利用者の賃金も向上。

- あまみんの利用者の就職先を、あまみんの作業と環境の延長線上に作るため、農業法人(株)あまみあぐりを設立。奄美らしい持続可能な農業の独自のスタイルを確立する。

株式会社リーフエッチ あまみん
鹿児島県大島郡龍郷町大勝578

Tel : 0997-62-5260

せ が わ ち か
瀬川 知香 氏

農業・観光連携で課題解決と新たな価値の創出



1日1組限定の古民家宿



農家向け農家民宿開業セミナー



農業体験プログラム

取組概要

- 地域課題である空家を資源とみて、古民家宿の運営、体験型観光商品の企画・販売等を実施
- コロナの影響による観光客激減の打開策として、観光業に固執せず、繁忙期の農作業の従事、加工品の開発・製造・販売等、業種を超えた連携、複数業種を掛け合わせた働き方の強化を実施。
- 新たに茶畑に囲まれた空家を改修し1日1組限定の宿泊施設の開業。あわせて敷地内の未使用の倉庫を改修・活用し野菜の販売も行い、農業と観光の連携を体現。

活動成果

- 空家を活用して農業と観光の発展・交流の創出、地域経済の循環、観光の要素を取り入れることで若者や女性の農業従事者の増加が期待される。
- 副理事長として活動しているNPO法人 瀬川おこそ会の役員の3分の1は女性になり女性の活躍の場が増加。
- 半農半観光という地域ならではの働き方を定着させるため、主に農家を対象とした農家民宿開業セミナーの実施や個別相談に対応。

瀬川知香氏

鹿児島県南九州市瀬川町別府503-4

<https://www.fukunoya-ei.com/>

Tel : 080-6409-1850

(参考)これまでの「ディスカバー農山漁村の宝」選定地区一覧

全国選定地区

回(年度)	県	市町村	団体名	キャッチフレーズ
第1回 (H26)	長崎県	雲仙市	農事組合法人守山女性部加工組合	伝統野菜「雲仙こぶ高菜」で地域おこし
	長崎県	杵岐市	『島のめぐみ観光農園』プロジェクトチーム	杵岐の島が元気になれば、日本が世界が元気になる！
	宮崎県	高原町	農事組合法人はなどう	麦を中心とした6次産業化にパワー全開
第2回 (H27)	熊本県	玉名市	小岱山薬草の会	薬草食べて元気な町に
	鹿児島県	南大隅町	社会福祉法人 白鳩会	農福連携で過疎化になやむ地域おこしを！
第3回 (H28)	福岡県	久留米市	城島町土地改良区	蘇る酒どころ城島、豊かな環境を次世代へ繋ぐ
	大分県	宇佐市	NPO法人安心院町グリーンツーリズム研究会	グリーンツーリズムの発祥の地「安心院町」
	宮崎県	高千穂町	高千穂ムラたび協議会 ★プロデュース賞	限界集落が挑戦する未来のムラづくり
第4回 (H29)	福岡県	八女市	八女地域連携協議会	旅する茶のくに～地域を活かした交流事業～
	佐賀県	多久市	ひらの棚田米振興協議会	孔子の流れは棚田に注ぐ賢い子供の棚田米
	熊本県	阿蘇市	NPO法人ASO田園空間博物館 ★グランプリ	田園空間博物館の理念で地域おこしと復興を
第5回 (H30)	福岡県	太宰府市	福岡県立福岡農業高等学校 食品科学科梅研究班	地域の縁を繋ぐ「太宰府梅サイダー」
	大分県	豊後大野市	株式会社 成美	地域資源と女性愛で「美味しい笑顔」を創る
	大分県	国東市	ウーマンメイク株式会社 ★アクティブ賞	女性が輝く！女性だけの農業法人
	宮崎県	串間市	株式会社 くしまアオイファーム	小芋で世界へ～強い農業はこえていく～
第6回 (R1)	佐賀県	伊万里市	すみやま棚田守る会	すみやま棚田米が世界へ！
	長崎県	大村市	有限会社シュシュ	年間50万人が訪れる農業テーマパーク
	宮崎県	五ヶ瀬町	特定非営利活動法人五ヶ瀬自然学校	進化した複合型農林業システムで地域づくり
	鹿児島県	南さつま市	株式会社 南風ベジファーム	6次産業化＋福祉で地方の問題を解決
第7回 (R2)	福岡県	糸島市	株式会社いとしのいとしま	地魚BANKでうまい魚をこれからもずっと！
	熊本県	人吉市	郷土の家庭料理 ひまわり亭	“食”でまちづくり・人づくり・元気づくり!!
第8回 (R3)	福岡県	みやま市	ルフラン（みやま市環境衛生課）	循環型社会を体現する地域憩いの施設
	佐賀県	伊万里市	佐賀県立伊万里実業高等学校フードプロジェクト部	食で伊万里を元気に！～伊万里版SDGs～
第9回 (R4)	熊本県	熊本市	天明環境保全隊 ★HOPE・希望賞	守り伝えよう環境と文化 ～地域、学校、福祉の連携～
	熊本県	小国町	社会福祉法人小国町社会福祉協議会 大豆工房小国のゆめ	小国のゆめ、それは私たちのゆめ
	鹿児島県	龍郷町	一般社団法人E' more秋名	50年後も子供達が住みたいと思う地域づくり
	鹿児島県	南九州市	瀬川 知香氏	農業・観光連携で課題解決と新たな価値の創出

※各団体の取組概要は以下の農林水産省HPの「選定団体紹介」を参照

★「ディスカバー農山漁村(むら)の宝」HP : <https://www.discovermuranotakara.com/>

★農林水産省HP : https://www.maff.go.jp/j/press/nousin/kouryu/211119_4.html

九州農政局選定地区

年度	県	市町村	団体名	キャッチフレーズ
H28	福岡県	八女市	八女地域連携協議会	旅する茶のくに～地域を活かした交流事業～
	佐賀県	多久市	社会福祉法人もやいの会	障がい者の働きたいをカタチにー トマト工場
	長崎県	大村市	有限会社シュシュ	農業エンターテインメント！日本一の直売所
	長崎県	南島原市	一般社団法人南島原ひまわり観光協会	第二の故郷・南島原を目指して
	熊本県	八代市	やつしろ菜の花ファーム987	日本文化い草(畳)と菜の花プロジェクト
	大分県	宇佐市	株式会社生活工房とうがらし	生活工房とうがらしから伝える大分の食
	宮崎県	五ヶ瀬町	特定非営利活動法人五ヶ瀬自然学校	日本一の清流五ヶ瀬川上流で行う持続可能な村づくり
	鹿児島県	南さつま市	特定非営利活動法人エコ・リンク・アソシエーション	アートプロジェクトと農家民泊事業ならおまかせ
H29	福岡県	八女市	がんばりよるよ星野村	都市との協働で災害復旧から地域振興へ！
	佐賀県	佐賀市	農家民宿 具座	本当の田舎三瀬 ここから世界へ！
	長崎県	平戸市	根獅子(ねしこ)集落機能再編協議会	根獅子発！小さな集落の小さな循環型プロジェクト
	長崎県	対馬市	対馬グリーン・ブルーツーリズム協会	暮らしの原点を見つめ直す旅
	熊本県	熊本市	くまもとジビエ研究会	地域の”やっかいもの”を”美味しいもの”へ！
	大分県	杵築市	The Japan Travel Company株式会社	インバウンド観光で田舎の継続的な社会を創出
	大分県	国東市	くにさき七島蘭振興会	貧乏草から長者草、埋もれた宝が地域を変える
	宮崎県	都城市	農事組合法人きらり農場高木生活部加工班	”キラリ”と輝く大地の恵み
	鹿児島県	出水市	いずみ民泊体験推進協議会	観光と連携し、田舎にインバウンドの風を
	鹿児島県	南さつま市	株式会社南風ベジファーム	6産業化+福祉で地方の問題を解決！
H30	福岡県	筑紫野市	株式会社ちくしの農園	アジアの人が集うストロベリーフィールズ
	福岡県	筑紫野市	特定非営利活動法人よか隊	農業・環境・福祉を繋いだ生命循環システム
	福岡県	みやま市	伍位軒集落協定	集落みんなで守る！中山間地域とみかんの里
	佐賀県	佐賀市	有限会社西山田農園	地域資源を活用！農業のテーマパークづくり
	佐賀県	伊万里市	すみやま棚田守る会	地元企業との連携で棚田が元気に！
	佐賀県	みやき町	山田のひまわり園	秋に咲くひまわりで農村を元気に！
	長崎県	島原市	株式会社トノウ	農家と移住者で農業の新しい形を創る！
	熊本県	宇城市ほか	くまもと☆農家ハンター	地域と畑は自分達で守る！若手農家の猪対策
	熊本県	上天草市	上天草物産館さんぱーる出荷協議会	地域の宝(食材)で元気と笑顔を!!
	熊本県	菊陽町	株式会社熊本玄米研究所	農村に黄金の実りを！米の消費拡大を応援
	熊本県	水上村	湯山温泉旅館組合	ジビエがアスリートを強くする！
	大分県	宇佐市	株式会社ドリームファーマーズJAPAN	4H活動が生んだ6次産業と地域おこし物語
	大分県	宇佐市	三和酒類株式会社安心院葡萄酒工房	安心院ワインで乾杯～ワインが紡ぐ～
	大分県	豊後大野市	農事組合法人芦刈農産	甘藷で躍進する集落営農組織
	宮崎県	日南市	酒谷むらおこし株式会社(道の駅酒谷)	小さな村の大きな挑戦！酒谷の宝ここにあり
	鹿児島県	屋久島町	屋久島@深山園	自然との共生の農業
	鹿児島県	和泊町	沖永良部きのこ株式会社	小さな離島でも6次産業化の芽吹きを！

R1	佐賀県	伊万里市	NPO法人伊万里はちがめプラン	生ごみを宝に持続可能な地域社会を目指して
	長崎県	松浦市	一般社団法人まつうら党交流公社	松浦党の里 ほんなもん体験
	長崎県	西海市	特定非営利活動法人雪浦あんばんね	世界と繋がるゆきのうら
	熊本県	菊池市	熊本県立菊池農業高校グリーンライフ研究班	農業高校生が興す！田舎の萬屋プロジェクト
	熊本県	芦北町	芦北地域林業研究グループ	先人が守り育てた山林を未来に受け継ぐ
	熊本県	湯前町	幸野溝土地改良区	世界かんがい施設遺産の里で学ぶ！
	大分県	大分市	国東半島宇佐地域世界農業遺産推進協議会	次世代につなげよう！世界農業遺産の輪
	大分県	豊後大野市	有限会社清川ふるさと物産館夢市場	地域が残れば「道の駅」も残る！！
	鹿児島県	南さつま市	有限会社 清木場果樹園	完熟きんかん等を使った加工品の開発の取組
	鹿児島県	肝付町	村商株式会社	全ての人へ感謝をエネルギーに！
R2	福岡県	筑前町	株式会社筑前町ファーマーズマーケットみなみの里	食で筑前町を発信！&食べて応援！
	佐賀県	佐賀市	池田 大志氏	地域資源を活かし農業を「農産業」へ
	長崎県	諫早市	長崎県立諫早農業高等学校食品科学部	長崎県農産物を用いた地域活性プロジェクト
	熊本県	山都町	蘇陽農場	女性が創る農福連携！多様な雇用で笑顔一杯
	大分県	宇佐市	深見地区まちづくり協議会	地域の未来 地域で考え、地域で行動
	宮崎県	椎葉村	焼畑蕎麦苦楽部	山は友達・命の源 ～続けることが力～
	鹿児島県	南九州市	瀬川 知香氏	農業・宿泊業・観光業 田舎の暮らしを体感できる暮らし旅行社。
R3	佐賀県	多久市	多久未来プロジェクト	自発の力で地域を盛り上げる！
	鹿児島県	曾於市	たからべ森の学校	「学校はみんなのもの」-元中学校を利用した民間企業による地域活性化事業
	熊本県	阿蘇市	草原再生オペレーター組合	世界農業遺産に認定された阿蘇の草原を未来へ・・・
R4	大分県	中津市	農事組合法人 樋桶の郷	この村で暮らしたい。
	鹿児島県	鹿児島市他	かごしま深海魚研究会	鹿児島を西の深海魚王国に
	鹿児島県	龍郷町	株式会社リーフエッチ あまみん	ジェラートで農福連携と南西諸島をPR

※九州農政局選定はH28年度より実施。各団体の取組概要は以下の九州農政局HP(各年度の「農山漁村活性化事例集」)参照。

★ 九州農政局HP : <http://www.maff.go.jp/kyusyu/keikaku/discover/discover.html>